



Oct.31, 2009

東邦大学医療センター佐倉病院市民講座

「地域で考えるケアと治療～認知症と共に歩む」



## 認知症の周辺症状

砂川裕之  
メンタルヘルスクリニック

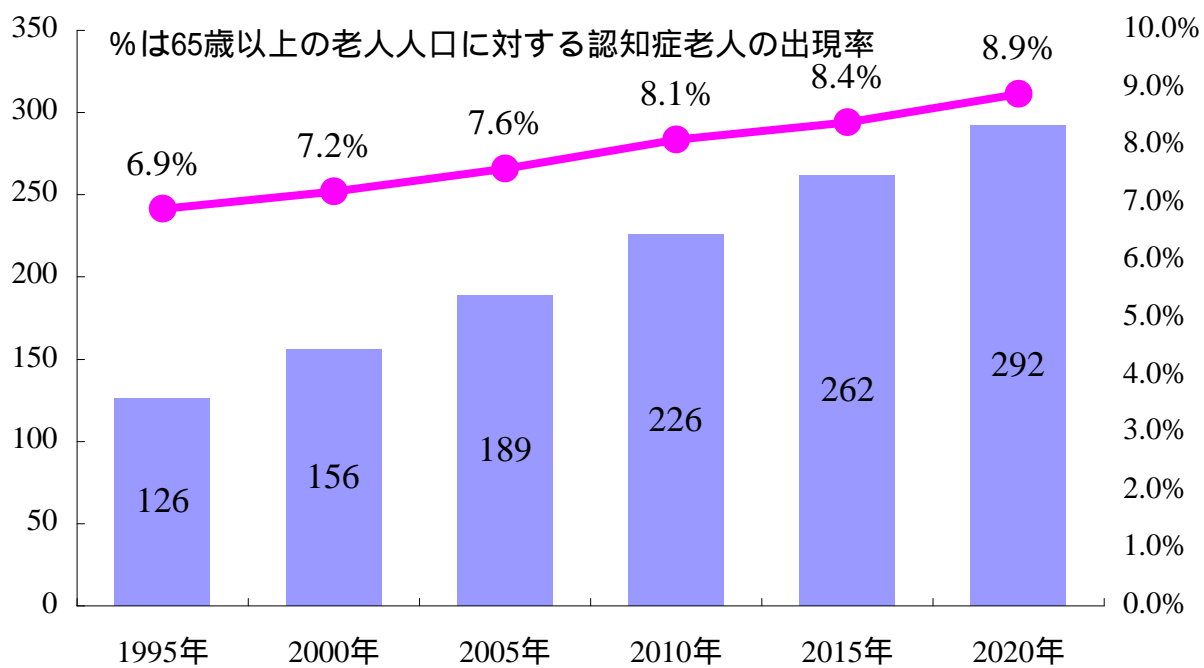
## ここでの内容

1. 認知症の疫学
2. 周辺症状とその対応
3. 家族のケア



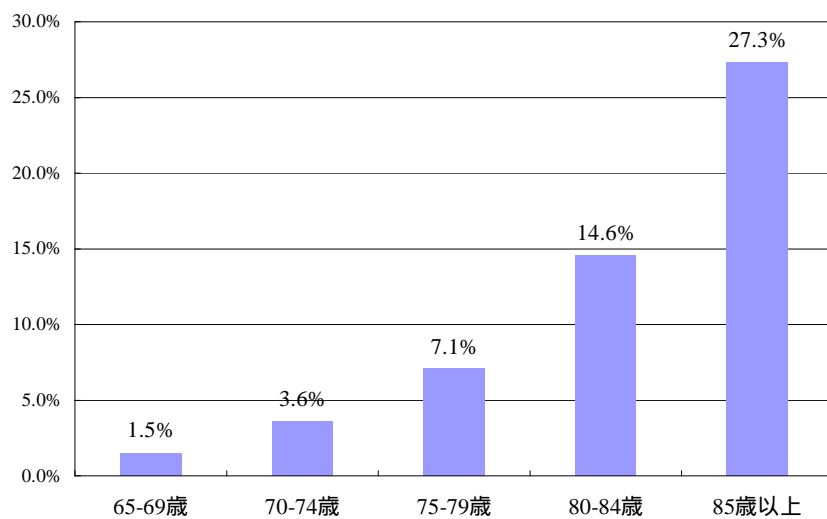
# 認知症を有する高齢者人口の推移

(万人) 将来推計 (数, 有病数)



厚労省検討会報告 (1994)

## 認知症の年齢階層別出現率



65-69歳では1.5%の有病率だが、その後倍々に増加して85歳以上は4人に1人が認知症



高齢者の増加が直接有病率を引き上げる！

日本人の平均寿命は男性78.32歳，女性85.23歳（簡易生命表，2002より）

（認知症を知る [www.e-65.net](http://www.e-65.net)）

## 要介護認定者における認知症高齢者の将来推計



2030年には65歳以上の高齢者の1割が一人暮らしが困難となる！

カッコ内は65歳以上人口比 (%)

自立度Ⅱ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意志疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。

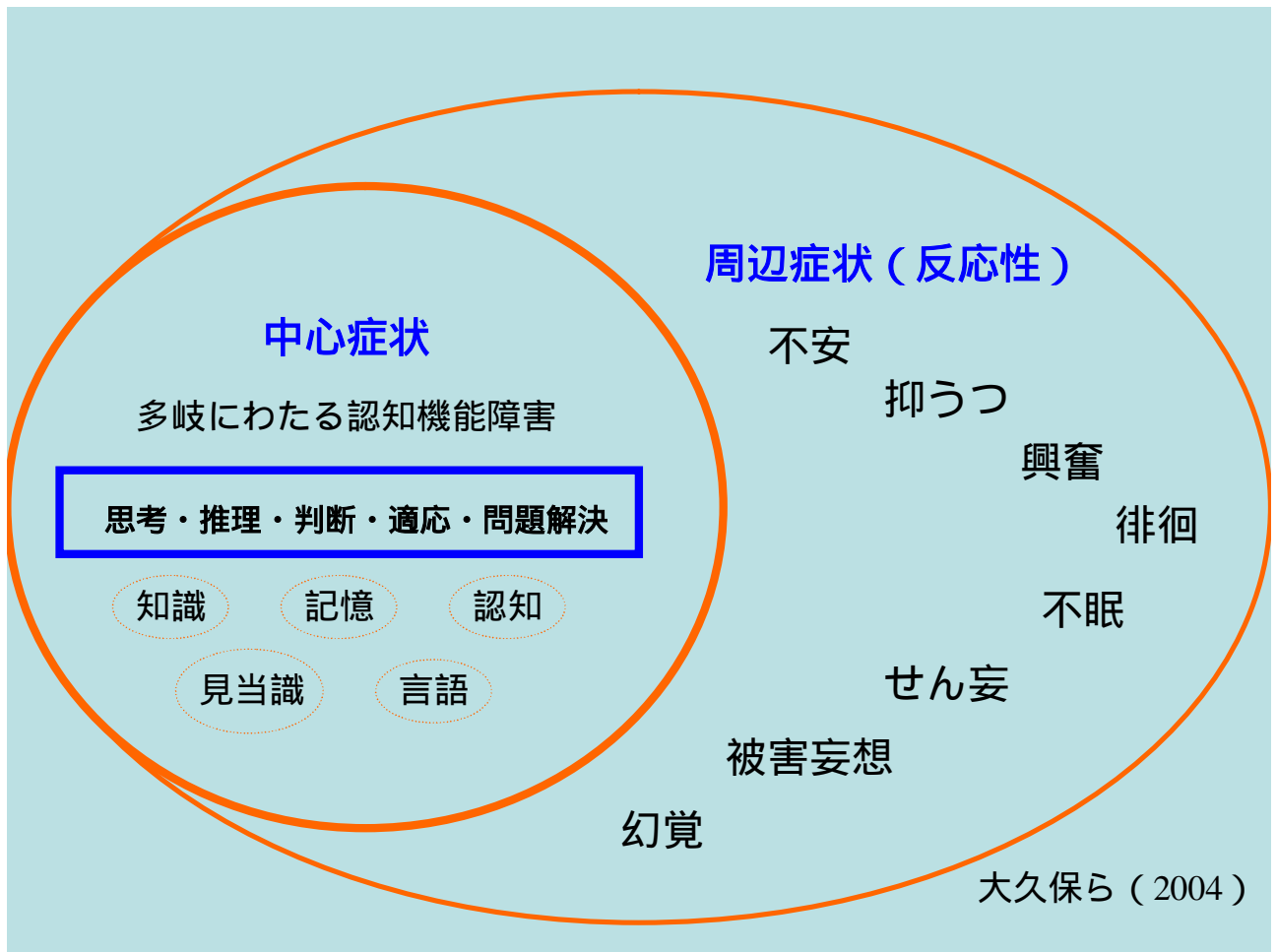
自立度Ⅲ：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意志疎通の困難さがときどきみられ、介護を必要とする。

( 認知症を知る [www.e-65.net](http://www.e-65.net) )

## 認知症の症状

- 認知機能障害...記憶，見当識，言語，知覚，注意・集中力，判断力，一般的知能，社会的能力などを含む広範なもの
- 行動面・心理面の障害...幻覚・妄想，抑うつ，興奮，攻撃性，不安・焦燥，徘徊など

近年ではBPSD (Behavioral and Psychological Symptom of Dementia)とも呼ばれる



## よくみられる周辺症状

- 物とられ妄想
- 幻覚（幻視・幻聴）
- 夜間せん妄
- 徘徊
- 失禁・不潔行為
- 失敗行動
- 夕暮れ症候群
- 異食
- 収集癖
- 火の不始末
- 攻撃的な行動
- 事実の誤り
- 転倒・転落



## 物とられ妄想

### ➤ 症状

- 財布などを自分でしまいこんだのを忘れてしまい、「盗まれた」と思い込んで騒いだりする
- 最初に疑われるのは身近にいる介護者（妻や嫁）のことが多い

### ➤ 対応

- なくした本人が一番困っていることを理解する
- 話題や場所を変えて関心をそらせ、一緒に探すなどするその際、家族が見つけると「やっぱり盗った」とまず疑われるので、本人が見つけるように誘導する

## 幻覚（幻視・幻聴）

### ➤ 症状

- 実際には何もいないのに、虫などの小動物がいると言って気味悪がったりする
- 本人にとっては実際に体験されていることなので、否定しても仕方がない

### ➤ 対応

- 可能な限り誘因となるものを取り除く
- 虫などにみえるようなものを周りに置かないなど

## 夜間せん妄

### ➤ 症状

- 夜になると急に発作的に起こる精神錯乱の状態
- 夜眠らずにうろうろ歩いたり，幻覚におびえたり，興奮して怒鳴ったりといった症状が見られる

### ➤ 対応

- 無理やり制止せず，気がそれるように誘導する
- 身体状況（脱水や身体の不調など）によってせん妄が起こることがあるので，健康状態には注意する

## 徘徊

### ➤ 症状

- あてもなく歩き回り、迷子になることもある
- 「事故に遭ったら」「行方不明になったら」という不安を抱かせ、家族にとって精神的負担が大きい

### ➤ 対応

- 情緒不安定や欲求不満などが誘因となることが多いので、徘徊の理由や本人の欲求を考えて対応する

## 失禁・不潔行為

### ➤ 症状

- 認知症高齢者は、知的能力は低下していても自尊心や羞恥心は失われていない
- 失禁を隠したり、否認したりするのはそのためである

### ➤ 対応

- 頭ごなしに叱るのは逆効果
- 排泄時間を予測し前もってトイレに誘導したりする

## 失敗行動

### ➤ 症状

- 認知機能障害のため、周囲の人には考えられないさまざまな失敗行動を起こしてしまう

### ➤ 対応

- 失禁、不潔行為と同様に自尊心を傷つけるような叱咤や説得をしないようにする
- 感情的にならずに冷静に行動の動機や背景を理解し、再び失敗をしないような環境づくりを心がける



## 夕暮れ症候群（夕方症候群）

### ➤ 症状

- 夕方頃決まってそわそわと落ち着かなくなり，自分のいるところが自宅と認識できずに，「家に帰る」と言って出て行こうとする
- 認知症高齢者のいう家とは，自分が生まれ育った家や若い頃住んでいた家のことが多い

### ➤ 対応

- 否定せずとりあえず受けとめ，「夕飯を作ったから食べていって」とか「今晚はもう遅いから泊まって明日帰りましょう」と言って，少しずつ気持ちをそらせる
- 一緒に話しながら外をひと回りしてくると精神的に満足することもある

## 異食

### ➤ 症状

- 食物でないものを食べようとする，または食べてしまうこと
- 家族の愛情不足，満腹中枢の障害，味覚の働きの低下，食べられるものと食べられないものの区別がつかない，などが原因として考えられる

### ➤ 対応

- お菓子などを見せて「交換しましょう」と言うと，口に入れたものを出してくれることもある
- 異食すると危険なものは普段から目の届かないところ，手の届かないところに置く



## 収集癖

### ➤ 症状

- ごみのようなものを拾ってきては、大事にため込んでおくことがある

### ➤ 対応

- 本人にとっては意味のあるものなので、特に害がなければそっとしておく
- 不衛生なものは気づかれないように少しずつ捨てる

## 火の不始末

### ➤ 症状

- タバコの不始末が最も多い



### ➤ 対応

- 火をつけたことも忘れてしまうので、マッチやライターは身近に置かず、できれば、タバコは吸う時に1本ずつ渡す
- 炊事などは一緒に行うようにし、使わない時はガスの元栓を閉めておくように心がける

## 性的な問題行動

### ➤ 症状

- 高齢者が性的欲求を持つのは異常なことではない
- 認知症の場合、性的欲求の満たし方がわからずに、触ったり、抱きつかうとして周囲を驚かすことがある

### ➤ 対応

- びっくりして拒絶したり、厳しく叱ったりせず、話ながら手を握るなどして気持ちが落ち着くよう努める

## 攻撃的な行動

### ➤ 症状

- 感情コントロール能力の低下，欲求や思いを上手に表現できないもどかしさなどから，いきなり人格が変わったように怒りっぽく粗暴になったりする人がいる

### ➤ 対応

- 話題を変えながら別の方に注意を持っていくとか，本人が忘れるまで時間をおいてから行くなどの工夫をする
- 攻撃的な行動がひどい場合は，服薬などを考慮する

## 事実の誤り

### ➤ 症状

- (例) 食事をしたのに「食べていない」「私には食事をくれない」といって何度も食べ物を要求するなど

### ➤ 対応

- 否定したり逆らったりせず、なぜそう言っているのか考え、相手の認識に合わせて対応する
- 果物、菓子、おにぎりなど少しずつ渡すなどして欲求を満たすようにする

## 転倒・転落



### ➤ 対応

- 滑りやすいものを置かない，段差をなくす，手すりをつける，夜間廊下の照明をつけておくなど
- 環境を整えることで多くの事故は防ぐことができる

## 薬物療法

- 不眠や不安...入眠導入薬や抗不安薬
- 抑うつ...抗うつ薬 (SSRI, SNRI, TCA)
- 妄想や幻覚...抗精神病薬 (SDA, MARTA,HPD)
- その他...脳代謝賦活薬 (tiapride など)
- 基礎疾患に対する治療薬
  
- 高齢者に特異な効果 (奇異的興奮, 錯乱, 過鎮静) を及ぼす可能性に留意

## 家族（介護者）のケア

➤ 家族（介護者）の多くはつらい思いをしている...

- 目を離せない
- 外出できない
- 夜も休めない
- 家の中を汚される（壊される）
- 火の不始末を心配
- 家族・親族間での介護をめぐる問題など



## 介護家族のたどる4つの心理的ステップ

### ➤ 第1ステップ

- とまどい
- 否定

### ➤ 第2ステップ

- 混乱
- 怒り
- 拒絶

### ➤ 第3ステップ

- あきらめ
- 割切り

### ➤ 第4ステップ

- 受容

